

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設名	ちゃいれっく祐天寺駅前保育園
施設所在地	東京都目黒区祐天寺2-11-10
法人名	株式会社プロケア

1. 活動のテーマ

<テーマ>

ことば

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

海外の料理や海外の絵本を保育の中で行なっていると子どもたちが日本以外に興味を持ち始め、また保育の中で英語教室を取り入れており、英語に親しみをもって楽しんでいる姿がありました。そのため、英語を使った「ことば」に着目して、実際に海外に住む同年齢の子たちとやりとりを設定することで、子どもたちの興味を広げられると思いました。

2. 活動スケジュール

合計2回（10月ハロウィンパーティー、11月オーストラリア）

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

「せかいタッチ」（株式会社シンクアロット）を導入し、スクリーンとプロジェクターを用いて、海外の子どもたちとオンライン交流できるように環境を設定しました。
保育室の中には、世界地図や国旗の本を置いて、子どもたちがより世界に興味を持てるように保育者が働きかけました。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

「せかいタッチ」を通して、違う国の同年齢の子どもたちがいて、関わり合うことができました。違う国の子どもたちと会話したり、お互いに質問し合ったり、さらには、一緒に身体を動かしてみました。知っている英語の言葉「Hello!」などを発してみようとする子どもの姿がありました。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

オンライン上で映った時には、「わー！おーい！」と手を振りながら、笑顔を見せる子どもの姿があり、保育者は「おーい！じゃわからないかもしれないから、英語で習った挨拶を言ってみようか。」と子どもに考えられるように声をかけ、自分たちで発していました。短い時間ではあるが、ハロウィンにまつわる話しなどをして、より興味を持っていました。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

事前にどんなことを違う国の子どもたちに聞いてみたいか、話してみたいかを子どもたちとやりとりをして、広げることができ、楽しみに思う気持ちが育まれました。「英語しゃべれるよ!」と自信を持っていた子が緊張していたり、Hello!と大きな声で言える子がいたり、様々な姿があった。言葉の壁はあるが、ことばを通して、コミュニケーションが取れ、世界には色々な人がいるということを知るきっかけに繋がったと思います。